

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設  
5・6号機 既設設備における放射性液体廃棄物処理系の施設定期検査  
対象機器の追加に関する面談

2. 日時：令和3年10月18日 13時15分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 専門検査部門  
山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、  
宮崎上席原子力専門検査官、丸山主任原子力専門検査官、  
福富主任原子力専門検査官

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所  
廃炉 共用機械設備グループ担当 他7名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、5・6号機 既設設備における放射  
性液体廃棄物処理系の施設定期検査対象機器の追加に関する説明を行いたい  
旨の申出があり、資料に基づき以下の説明を受けた。

・5・6号機で発生した放射性液体廃棄物や建屋滞留水の受け入れや移送を行  
っている5号機廃液中和タンク等についても、施設定期検査の対象機器に追  
加し、放射性液体廃棄物貯蔵機能の確認を行う。

○原子力規制庁は、東京電力ホールディングス（株）に対し、今後の検査計画に  
反映する旨伝えた。また、必要に応じて情報を提供するよう求めた。

6. その他

資料：第2回施設定期検査(社内)；5・6号機 既設設備における放射性液体  
廃棄物処理系の検査対象機器追加について